

愛媛県立中央病院整備運営事業

要求水準書

第2 要求水準 1 施設整備業務

別添1：諸室リスト（案）

平成19年8月

愛媛県

愛媛県立中央病院整備運営事業 諸室リスト

<目次>

部門		ページ番号
ア	外来部門	1
イ	病棟部門	4
ウ	救命救急センター	6
エ	総合周産期母子医療センター	7
オ	手術部門	9
カ	ICU部門	11
キ	検査部門	13
ク	放射線部門	15
ケ	内視鏡部門	17
コ	薬剤部門	18
サ	リハビリテーション部門	19
シ	人工透析部門	20
ス	東洋医学部門	21
セ	栄養給食部門	22
ソ	中央材料部門	23
タ	ME管理部門	24
チ	管理運営部門	25
ツ	人間ドック部門	26
テ	医療情報部門	27
ト	医局部門	28
ナ	看護管理部門	29
ニ	物品管理部門	30
ヌ	利便施設	31

※諸室リストの考え方

- 1 諸室リストに掲載されている室名(名称)は、原則要求水準と考えるが、それぞれの面積は想定であり協議の中で全体のバランスを考慮しながら決定するものである。
- 2 診療機能上の部門、分類ごとに構成要素を示しているが、諸室の配置計画を拘束するものではない。提案にあたっては、効率的な運営・維持管理の考え方等を踏まえた上で、提案されることを期待する。事業者は、設計段階において諸室に関する性能、機能、数量、位置等について、県の意見を聞き、協議・調整の上で計画を進めるものとする。
- 3 室数欄に諸室の必要数を示す。「適数」とある場合は、事業者の適切な判断によりその諸室を1以上計画するものとする。
- 4 想定面積欄に壁芯で計算した県が概ね必要と考える面積を示す。「適宜」とある場合は、要求水準書に示す性能を満たすよう事業者が適切に計画するものとする。また【 】内面積は共用部分(廊下、EV、DS等)を含まない部門別想定面積を示す。
- 5 廊下、階段、DS・PS、昇降機スペースなどの共用部分は、計画の考え方によりその必要室数や必要面積が変化するものと考えられるため、記載していない。

諸室リスト: 外来部門

区分	名称	設定		摘要
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)	
診察室等		外来部門全体	[5,300]	<ul style="list-style-type: none"> 可能な限り、フリーアドレスの導入を検討する。 原則として各診察室には洗面化粧台、患者呼出システムを設置するスペースを確保する。 医療用コンセント、情報(HIS)アウトレット等を設置する。 各処置室の処置ベッド頭部に壁付医療ガス(酸素、吸引)、医療用コンセント、ナースコールを設置する。 2次救急日は救急外来としても使用する。
総合診療部				
	診察室	6	12	72
	処置室	1	36	36
救急外来				救急外来と共用
	診察室	3	12	36
血液腫瘍科				
	診察室	2	12	24
	処置室	1	12	12
糖尿病内科				
	診察室	3	12	36
	糖尿病内科生活指導室	1	12	12
腎臓ユニット				
	診察室	5	12	60
	処置室	1	12	12
	膀胱鏡検査室	1	12	12
	結石破砕室	1	32	32
	尿流検査室	1	4	4
産科				
	診察室	3	12	36
	内診室	3	9	27
	処置室	1	16	16
	NST	1	12	12
	保健指導室	1	8	8
	母乳育児支援室	1	8	8
	授乳室	1	8	8
婦人科				
	診察室	2	12	24
	内診室	2	9	18
	指導室	1	6	6
心臓ユニット				
	診察室	5	12	60
	処置室	1	12	12
消化器ユニット				呼吸器ユニットと共用
	診察室	6	12	72
	処置室	1	12	12
乳腺甲状腺外科				
	診察室	1	12	12
	処置室(エコー)	1	12	12
呼吸器ユニット				エコーを設置する。
	診察室	3	12	36
	処置室	1	12	12
精神科				
	診察室	2	12	24
	観察室	1	22	22
	専用待合室	1	31	31
小児医療				
	新生児診察室	2	12	24
	小児科診察室	4	12	48
	小児外科診察室	1	12	12
	プレイコーナー	(適宜)		
	授乳室	1	10	10
	オムツ換えコーナー	1	6	6
	小児採血室	1	16	16
	小児点滴処置室	1	32	32
	小児外科処置室	1	12	12
隔離診察室				
	診察室①	3	16	48
	診察室②	2	16	32
	前室	1	16	16
麻酔科(ペインクリニック)				
	診察室	2	12	24
	処置室	1	66	66
整形外科				
	診察室	5	20	100
	処置室	1	30	30
	ギプス室	1	30	30

諸室リスト: 外来部門

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
耳鼻咽喉科	診察室	3	16	48	・ ネブライザーコーナーを設ける。
	耳鼻科処置室	1	24	24	
	平衡感覚検査室	1	16	16	
	聴力検査室	1	16	16	
形成外科	診察室	2	12	24	
	処置室	1	24	24	
皮膚科	診察室	2	12	24	
	処置室	1	24	24	
放射線科	診察室	1	16	16	
	読影室	1	42	42	
	画像解析室	1	20	20	
脳神経ユニット	診察室	6	16	96	
	処置室	1	12	12	
眼科	診察室	4	10	40	
	視力検査室(明室)	1	32	32	
	レーザー・暗室検査室	1	32	32	
	視能訓練室/小児検査室	1	14	14	
	絶対暗室	1	7	7	
	視野検査室①	1	7	7	
	視野検査室②	1	15	15	
	処置室(明室)	1	20	20	
	歯科	治療室	5	9	
受付及び処置コーナー、カンファレンスコーナー	1	18	18	・ プラスタートラップを設ける。	
レントゲン撮影室、サーバー室	1	6	6		
歯科技工室、器材室	1	12	12		
通路(作業通路)	1	18	18		
リハビリテーション科	セカンドオペニオン外来診察室	1	12	12	・ サ リハビリテーション部門を参照
外来診療共用部					
共通内容					
	ブロック待合			(適宜)	・ プライバシーや感染対策に配慮し一般廊下と待合スペースを分離する。各待合に緊急対応医療ガス(酸素・吸引)を設置する。
	ブロック受付			(適宜)	・ 各診療科構成、診察室ブース数を配慮し適宜ブロック受付を配置する。
	説明室			(適宜)	・ ブロック待合に面して説明室を設置する。プライバシーに配慮した計画とする。情報(HIS)アウトレットを設置する。
	作業通路			(適宜)	・ ブロック受付と各診察室を連絡するスタッフ専用通路を設ける。流し付作業台(上部吊戸棚)、汚物流しを設置する。処置室、点滴室のナースコール親機を設置する。
	スタッフ休憩室			(適宜)	・ 外来1ブロックに一つの割合でスタッフ休憩室(トイレを設ける)を設ける。
	中央処置室	1	130	130	・ 男女別トイレを設ける。
	採血採尿室			【134】	・ 採血室前に50人程度の待合スペースを設ける。 ・ 来院者の利便性確保のため、エレベーター等からの視認性を考慮する。 ・ 採血・採尿の受付は共用とする。 ・ 1号館2階を想定
	中央採血室	1	80	80	・ 尿検査用の男女別トイレは、採血室に隣接すること。
	中央採尿室				・ 全てのトイレに手荷物台を設置する。
	トイレ(男)大(車椅子用)	1	4	4	・ 手すり及び個別の手洗いを設置する。
	トイレ(男)小	2	3	6	・ 手すりを設置する。
	トイレ(男)小	3	2	6	
	トイレ(女)大(車椅子用)	2	4	8	・ 手すり、個別の手洗い及びペーパーベットの設置する。
	トイレ(女)普通	4	2	8	・ 手すりを設置する。
	手洗い・通路・受付窓口	2	11	22	・ 手洗い横に手荷物台を設置する。 ・ 尿検査提出窓口は1箇所とする。(または男女が隣接していること)
	採痰ブース	1	3	3	・ 手洗いを設置する。
	採血室	1	60	60	・ 中央採血室が1号館2階の場合は1階に設置する。
	採尿室	1	50	50	・ 中央採尿室が1号館2階の場合は1階に設置する。

諸室リスト: 外来部門

区分	名称	設 定		摘 要
		室数	想定面積 (㎡)	
外来化学療法室				【380】
	治療室	1	250	250
	専用待合室	1	23	23
	受付	1	4	4
	相談室	1	8	8
	薬品準備室	1	40	40
	トイレ			(適宜)
	汚物処理室	1	3	3
	身体測定コーナー	1	2	2
がん相談支援室				【45】
	面談室①	1	10	10
	面談室②	1	8	8
	処置室	1	10	10
	受付・情報処理室	1	15	15
地域医療連携室				
	地域医療連携室	1	90	90
	地域医療連携医師室	1	45	45
栄養指導室				
	個別栄養指導室	2	12	24
	集団栄養指導室			
臨床心理室				
	臨床心理室	2	23	46
その他共用部				
	玄関ホール(ロビー)			(適宜)
	総合受付カウンター	1	40	40
	受診相談コーナー			(適宜)
	医事課(外来)	1	90	90
	医事課(入院)	1	80	80
	入院受付			(適宜)
	銀行	1	45	45
	ATMコーナー	1	23	23
	外来カンファレンス室	1	45	45
	トイレ			(適宜)
	車椅子、ストレッチャー置き場			(適宜)
	コインロッカー	1	45	45
	患者用図書コーナー	1	100	100

諸室リスト: 病棟部門

区分	名称	設 定			摘 要
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
一般病棟(標準)		病棟基準階面積	[2,150]		<ul style="list-style-type: none"> 1フロア2看護構成とする。特記なき限り室面積および室数は標準的な1看護単位を示す。 各ベッドに医療用コンセント、一般コンセント、ナースコール、読書灯、処置灯を設ける。医療ガス(酸素・吸引)は各ベッドに1箇所設置する。 病室入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
病室					
	4床室	9	45	405	<ul style="list-style-type: none"> 前室部分にトイレ・洗面カウンターを設け、これを除き1床あたり8.0㎡以上を確保する。
	個室	14	23	322	<ul style="list-style-type: none"> 洗面カウンター・シャワー・トイレを設ける。
共用部					
	デイルーム兼食堂	1	45	45	<ul style="list-style-type: none"> 1床あたり0.5㎡以上とし、2病棟分合わせて90㎡程度のスペースとする(病棟特性に応じて分割可能)。 配膳専用エレベーターを利用しやすい位置に設ける。 自動販売機コーナーを設ける。 周産期センターフロアは病棟食堂を除く。
	スタッフステーション	1	57	57	<ul style="list-style-type: none"> オープンカウンター形式としスタッフの執務環境に配慮した計画とする。
	面談室	2	8	16	<ul style="list-style-type: none"> プライバシーに配慮する。1看護単位に2箇所設ける。情報(HIS)アウトレット等を設ける。
	処置・観察室	1	24	24	<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションと隣接した位置に設ける。 入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
	看護長室(師長室)	1	6	6	
	カンファレンスルーム	1	15	15	<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションから利用しやすい位置に設置。学生実習室と分離・共用する。
	実習生控室	1	15	15	<ul style="list-style-type: none"> カンファレンス室との間は可動式間仕切りとし、広く使用可能とする。 全手術室に切換え可能な術野モニタ(全手術室の術野全体、一部の手術室の顕微鏡、内視鏡の切換え可能)の配線を行う。
	スタッフ休憩室	1	23	23	<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションから利用しやすい位置に設ける。居住環境に配慮する。
	スタッフ仮眠室	1	(適宜)	(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> スタッフステーションから利用しやすい位置に設ける。
	リネン室		(適宜)	(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> 看護動線を効率よくするため病室近くに設ける。
	薬剤調整コーナー		(適宜)	(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> 血液腫瘍科病棟にはクリーンベンチを設置する。
	記録コーナー		(適宜)	(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> 医療情報システム用、スタッフステーション内に設ける。
	車椅子対応トイレ		(適宜)	(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> 消化器病棟等必要な病棟は適宜オストメイト対応とする。
	SPD・診療材料コーナー		(適宜)	(適宜)	
	ストレッチャー・車椅子置場		(適宜)	(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> 上部収納棚とする。
	マット清拭コーナー		(適宜)	(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> 患者退院の際に、ベッドを病室から搬出し、マットを清拭するコーナーを設ける。
	汚物処理室	1	14	14	<ul style="list-style-type: none"> 流し付作業台、汚物流しを設ける。
	洗濯室	1	8	8	<ul style="list-style-type: none"> 患者が利用するコインランドリー(洗濯機、乾燥機、流し台)を設ける。
	スタッフ用トイレ	1	16	16	
	シャワー室	1	14	14	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子やストレッチャーでの利用が可能で暖房が必要。脱衣場を含む。
	特殊浴室	1	23	23	<ul style="list-style-type: none"> 1フロアに1箇所機械式浴槽を設ける。車椅子に配慮した脱衣場を含む。
	器材室	1	14	14	
	大型器材室	1	23	23	<ul style="list-style-type: none"> 器材室とは別に1フロアに1箇所確保する。
	不潔物集積室		(適宜)	(適宜)	
	廃棄物集積室		(適宜)	(適宜)	
以下の各科等病棟は、一般病棟(標準)とは諸室が一部異なるためそれを示すものである。一般病棟(標準)を基本として、同名の諸室(名称)以外は一般病棟(標準)と同じとする。					
なお、病棟の構成については、要求水準書施設整備業務(2) 建築を参照すること。					
小児病棟					<ul style="list-style-type: none"> 病室入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
	個室	10	23	230	
	4床室	5	45	225	
	HCU	1	60	60	<ul style="list-style-type: none"> 前室、器材室を含む。
	プレイルーム	1	32	32	
	院内学級	1	32	32	<ul style="list-style-type: none"> 教職員室を含む。
	処置室	1	34	34	
	小児科医師控室	1	45	45	
	浴室・脱衣	1	23	23	
	洗濯室	1	14	14	
	説明室	2	8	16	
	多目的トイレ		(適宜)	(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> 親子での入室、オムツ交換が可能なスペース、設備を設ける。
腎臓ユニット・糖尿病・内分泌内科病棟					<ul style="list-style-type: none"> 人工透析室も同じフロアに配置。1病棟43床。6階を想定。 病室入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
	個室	10	23	230	
	4床室	8	45	360	
	特別個室	2	45	90	<ul style="list-style-type: none"> ベッドルームと別に前室(応接)を設ける。洗面カウンター、ユニットバス、トイレ、ミニキッチンを設置する。6階に2室設ける。
	指導室・カンファ・実習室	1	45	45	
	スタッフ用トイレ	1	24	24	
	浴室・脱衣	1	14	14	

諸室リスト: 病棟部門

区分	名称	設 定			摘要
		室数	想定面積 (m ² / (m ²))		
血液腫瘍科					<ul style="list-style-type: none"> ・ 12階をがん病棟とし、12階に配置する想定。 ・ 病室入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
	無菌室	4	23	92	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前室、トイレ、手洗い設備を設ける。家族用の面会通路を設ける。空調無菌ユニット(アイソレーター)を設ける。クラスⅠとする。
	準無菌室	20	23	460	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前室、トイレ、手洗い設備を設ける。空調無菌ユニット(アイソレーター)を設ける。クラスⅡとする。
眼科					<ul style="list-style-type: none"> ・ 病室入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
	診察室・光線力学的療法室 1床室(光線力学療法入院患者用)	1	23	23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暗室
		1	23	23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 眼科病棟の個室のうちの1室
耳鼻咽喉科					
	処置室	1	23	23	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネブライザーユニット、処置用ベッド、処置用顕微鏡などを常設する広さ。
呼吸器ユニット(呼吸器内科)					
	モニター室	1	12	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個室横に1箇所設ける。(睡眠時無呼吸症候群患者モニター)
婦人科					
	婦人科診察室	1	23	23	
放射線治療					
	放射線治療病室	1	23	23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射線シールドを行う。12階病棟(一般病棟)を想定。
感染症・皮膚科病棟					<ul style="list-style-type: none"> ・ 病室入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。 ・ 7階を想定。感染症病棟、皮膚科とともに配置する。 ・ 皮膚科を除く感染症病床は病室・廊下部分を陰圧とする。
	2類感染症				
	個室(前室付)	3	23	69	
	成人感染症				<ul style="list-style-type: none"> ・ 小児感染症病室、成人感染症病室、皮膚科病室は弾力的に運用する。
	4床室	1	45	45	
	個室(前室付)	5	23	115	<ul style="list-style-type: none"> ・ うち2床をHIV治療病室として使用する。
	小児感染症				<ul style="list-style-type: none"> ・ 小児感染症病室、成人感染症病室、皮膚科病室は弾力的に運用する。
	4床室	2	45	90	
	個室(前室付)	6	23	138	
	感染症病棟共用部				
	浴室	1	23	23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脱衣室含む。
	脱衣室			(適宜)	
	更衣室			(適宜)	
	皮膚科				
	4床室	2	45	90	
	個室(前室付)	7	23	161	
心臓ユニット					
	4床室	14	45	630	
	個室	16	23	368	
	準個室	8	23	184	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設としてはハイケアユニット入院医療管理料の基準を満たすCCUとし、病床数は8床とする。
脳神経ユニット					
	4床室	8	45	360	
	個室	12	23	276	
	準個室	6	15	90	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設としては脳卒中ケアユニット入院医療管理料の基準を満たすSCUとし、病床数は6床分とする。

諸室リスト:救命救急センター

区分	名称	設 定		摘 要
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)	
救命救急センター				・救命救急センター外来、病棟(ICU,HCU)による構成とする。救急専用エレベーターにより救命救急センター外来と同病棟及び手術部門を連絡する。
救命救急センター外来			【450】	・1次、2次救急と3次救急(救急車)の出入口をそれぞれ設け、守衛室による24時間監視を行う。画像診断部門に隣接させる。
総合診療部				・ア 外来部門を参照
救急外来				・ア 外来部門を参照
守衛室・受付(防災センター)	1	45	45	・24時間出入監視及び救急患者の受入れ時の車両誘導を行う。
シャワー除染室	1	22	22	・3次救急出入口に面して流水による除染を行う洗体室を設ける。
初療室(1)	1	65	65	・医療ガス(酸素・吸引・圧縮空気・窒素)、天井付无影灯を設ける。 ・将来のためにCTアンギオ操作スペースの確保及び放射線シールドを行う。 ・入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
初療室(2)	1	43	43	・医療ガス(酸素・吸引・圧縮空気・窒素)を設ける。天井付无影灯を設ける。 ・入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
医師控室	1	32	32	
説明室	2	7	14	
観察室(10ベッド)	1	90	90	・点滴室兼用とし医療ガス(酸素・吸引)、医療コンセント、ナースコール設備を設ける。
患者用トイレ			(適宜)	・観察室付近に配置し、男女別と車イス用を設置する。
スタッフコーナー	1	22	22	・観察室の中央部にスタッフスペースを設ける。
スタッフ休憩室	1	14	14	
スタッフ当直室	1	8	8	
器材庫	2	14	28	
薬品庫			(適宜)	
医事・防災当直室	4	8	32	
シャワー室	1	6	6	・医事課・防災当直用
救命救急センターICU				・カ ICU部門を参照
救命救急センターHCU				・カ ICU部門を参照

諸室リスト:総合周産期母子医療センター

区分	名称	設 定		摘 要
		室数	想定面積 (㎡)	
総合周産期母子医療センター		総合周産期母 子医療セン ター全体面積	[3,100]	
産科部門				
MFICU				
	MFICU	9	22	198
	スタッフステーション	1	67	67
後方病棟				
	個室	8	22	176
	4床室	5	45	225
	スタッフステーション	1	84	84
分娩・手術				
	分娩室	1	45	45
	陣痛室	1	45	45
	LDR室	6	36	216
	LDR用リネン室	3	15	45
	産科手術室	1	45	45
	手術準備室	1	11	11
	蘇生室	1	11	11
	家族控室	1	14	14
	緊急診察室	1	23	23
	産科医師控室	1	45	45
	看護長室(師長室)	1	6	6
	スタッフ控室	1	45	45
	説明室	2	7	14
後方病棟共用部				
	デイルーム	1	45	45
	処置室	1	20	20
	説明室	2	11	22
	保健指導室	1	19	19
	授乳室	1	22	22
	汚物処理室	1	13	13
	検診室	1	15	15
	沐浴室	1	14	14
	リネン・器材室	1	45	45
	脱衣室	1	11	11
	浴室	1	22	22
	スタッフ用トイレ	2	11	22
	カンファレンス・学生実習室	1	30	30

諸室リスト:総合周産期母子医療センター

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積 (㎡/㎡)		
新生児部門					
	新生児病室			<ul style="list-style-type: none"> ・ NICU15床とNHCU/GCU30床により構成する。 ・ 各部屋入口付近に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を1箇所以上設置する。 ・ 全患者を撮影できるように、患者面会用カメラを適宜設置する。 	
	NICU(12)	1	173	173	・ クラスⅢ。超低出生体重児用として12床設ける。1床あたり12㎡以上とする。
	超未熟児用NICU(3)	1	43	43	・ クラスⅡ。急速な温度調節が可能なNICU3床を設ける。
	NHCU/GCU(30)	1	400	400	・ クラスⅢ。中等症・軽症用30床設ける。
	感染症用隔離室	1	32	32	・ クラスⅡ。前室を設け陽陰圧制御可能なハイリスク新生児の隔離室を設ける。
共用部					
	受付・スタッフステーション	1	65	65	・ オープンカウンター形式とし病室の中央部に配置する。
	ファミリーケア室	1	23	23	・ 看取り時や在宅医療必要患者の家族説明、指導等に使用する。
	面会廊下	1		(適宜)	・ NICU・NHCU/GCUに隣接した家族用面会廊下を設ける。
	新生児手術室	1	25	25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低出生体重児の手術、処置を行う。 ・ 全景カメラ、術野カメラ、自室の術野モニタを設置する。
	眼科処置室	1	12	12	・ 暗室対応、3相200V電源を設ける。
	透視検査室	1	12	12	
	生理検査室	1	12	12	・ シールドルームとする。脳波、ABR、ポリグラフ等の検査を行う。
	検査室	1	8	8	・ 血液ガス、電解質等を中心とする緊急検査を行う。
	授乳室	1	40	40	
	面接室	2	8	16	
	薬品調製室	1	11	11	・ NICUとNHCU/GCUの間場所に設ける。
	不潔物集積室	1	11	11	
	配乳室	1	25	25	
	器材庫	1	72	72	・ ホルマリン消毒器を設ける。医療ガス設備を設ける。
	リネン室	1	30	30	
	沐浴室	1	22	22	・ 沐浴槽4台を設ける。
	洗浄室	1	24	24	
	スタッフ休憩室	1	29	29	
	新生児科医師控室	1	36	36	
	家族面会室	1	35	35	・ 患者面会用モニタ、鍵付きロッカーを設置する。
	スタッフ用トイレ			(適宜)	・ 男女別
	看護長室(師長室)	1	6	6	
	カンファレンス・学生実習室	1	30	30	・ 新生児手術室の術野モニタの配線を行う。
総合周産期共用部					
共用部					
	当直室	6	8	48	・ 産科2、新生児科2、小児科2
	シャワー室	2	6	12	
	周産期医療情報センター室	1	22	22	・ 周産期情報センター用サーバーを病棟内に設ける。

諸室リスト:手術部門

区分	名称	設 定		摘要	
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
中央手術部門				[3,300]	
手術室	緊急	1	90	90	<ul style="list-style-type: none"> 床はワックスフリーとする。 全手術室に全景カメラ、術野カメラ、自室の術野モニタ(顕微鏡・内視鏡カメラとの切換え可能)を設置する。 顕微鏡・内視鏡カメラと接続可能な端子を設置する。 全手術室とは産科、新生児科を含む17室 出入口の扉は吊り下げ式などレールが無い構造とする。
	前室(緊急)	1	11	11	
	一般	5	65	325	<ul style="list-style-type: none"> クラスⅡとする。中型、全室内視鏡設備完備。うち隣接した2室は移植用。隣接して内視鏡共用器材室を確保する。(内寸7m×7m)
	内視鏡共用ほか器材室	1	86	86	
	耳鼻科・形成外科	1	65	65	<ul style="list-style-type: none"> クラスⅡとする。中型、手術用顕微鏡、内視鏡を常置。レーザー対応。(内寸7m×7m)
	眼科	1	65	65	<ul style="list-style-type: none"> クラスⅡとする。中型、眼科用機器を常置する。(内寸7m×7m)
	心臓外科	1	97	97	<ul style="list-style-type: none"> クラスⅡとする。大型、心臓血管外科専用機器を常置。(内寸8m×8m)
	前室(心外)	1	22	22	
	器材室(心外)	1	11	11	
	再生医療用準備室	1	11	11	
	アンギオ	1	97	97	<ul style="list-style-type: none"> クラスⅡとする。大型、心外・脳外用。血管連続撮影装置を常置。(内寸8m×8m)
	操作室	1	22	22	<ul style="list-style-type: none"> アンギオ手術室に併設し放射線防護窓を設ける。
	前室(アンギオ)	1	22	22	
	整形外科BCR	1	97	97	<ul style="list-style-type: none"> クラスⅠとする。大型、整形外科専用機器を常置。(内寸8m×8m)
	前室(整外)	1	22	22	
	器材室(整形外科)	1	32	32	
	脳外科BCR	1	97	97	<ul style="list-style-type: none"> クラスⅠとする。大型、脳神経外科専用機器を常置。手術用顕微鏡、内視鏡を常置。(内寸8m×8m)
	前室(脳外)	1	22	22	
	外来・局麻用(デイスチャー)	3	49	147	<ul style="list-style-type: none"> クラスⅡ、小型。1室はレーザー対応。皮膚科・形成外科、耳鼻科使用。(内寸6m×6m)うち1室は予備室とする。
共用部					<ul style="list-style-type: none"> 出入口、リカバリー室に監視用カメラを設置する。
	前室1ホール	1	60	60	
	前室2ホール	1	43	43	<ul style="list-style-type: none"> リカバリールームと隣接、申し送りコーナーを設ける。
	手術ホール			(適宜)	
	リカバリー室	1	90	90	<ul style="list-style-type: none"> 6床とするが、将来的に10床に拡張することを考慮する。 麻酔導入室としても使用する。 医療ガス(酸素、吸引、窒素、空気)、医療用コンセント、各種モニター配管を設ける。 一部をリクライニングシートとする想定(ステップダウンリカバリー)
	準備室	適数	16		<ul style="list-style-type: none"> 各手術室入口又は最低手術室2室に1箇所設け配盤作業などを行う。器材一時保管
	手洗いコーナー	適数	5		<ul style="list-style-type: none"> 3人槽を手術室2～3室に1箇所設ける。
	検査室・緊急滅菌室	1	11	11	<ul style="list-style-type: none"> 血ガス検査、緊急滅菌として使用する。水廻り設備を設ける。
	標本処理室・切出室	1	12	12	<ul style="list-style-type: none"> 回収廊下に面して設ける。水廻り設備を設ける。パーティションで2つに分ける。
	回収廊下			(適宜)	<ul style="list-style-type: none"> 中央手術部門の外周に設け回収用エレベーターにより中央材料部に連絡する。使用済器材、廃棄物、清掃職員などの動線として使用する。
	汚物室	1	11	11	<ul style="list-style-type: none"> 回収用エレベータに近接して設ける。
	モニター説明室	2	15	30	<ul style="list-style-type: none"> 情報(HIS)アウトレット等を設ける。 各説明室に、患者家族モニター説明用の全手術室に切換え可能な術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切換え可能)を設置する。
	麻酔準備室	1	30	30	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔カートの保管、各種麻酔回路、器具の保管を行う。
	医薬品保管室	1	11	11	
	リネン室	1	20	20	
	医用材料室・クリーンサプライ室	1	148	148	<ul style="list-style-type: none"> 診療材料を保管する。中央材料部からの供給エレベーターに近接する。
	搬入器材室	1	6	6	<ul style="list-style-type: none"> 受付付近に配置

諸室リスト:手術部門

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
管理部					
	手術部受付・事務室	1	11	11	・手術部門入室時に必ず通過する計画とする。
	看護長室(師長室)	1	6	6	・受付、スタッフステーション、画像集積室付近に配置
	スタッフステーション	1	32	32	・全手術室の全景モニタ、全手術室に切換え可能な生体モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切換え可能)を設置する。 ・監視用モニタを設置する。
	画像集積室	1	43	43	・全手術室の生体情報や画像データが集積、手術状況の監視・管理を行う。 ・全手術室の生体モニタ、全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切換え可能)を設置する。 ・監視用モニタを設置する。
	画像処理室	1	6	6	・画像読取装置を設置。
	カンファレンス室	1	70	70	・ICUと共用。 ・全手術室に切換え可能な生体モニタ、全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切換え可能)を設置する。 ・全ICU病床に切換え可能な生体モニタ、患者監視モニタを設置する。
	麻酔科医師控室	1	43	43	・全手術室の生体モニタ、全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切換え可能)を設置する。 ・監視用モニタを設置する。 ・全ICU、救命ICU病床の生体モニタを設置する。
	手術部管理室	1	36	36	・小会議室、来客用応接として使用する。 ・全手術室の生体モニタ、全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切換え可能)を設置する。 ・監視用モニタを設置する。
	麻酔科当直室	2	8	16	
	スタッフ仮眠室	2	12	24	
	シャワー室	2	12	24	
	更衣室	2	100	200	・男女別、シャワー室・トイレ併設とし、各100名分を確保する。
	スタッフ休憩室	1	60	60	・全手術室の全景モニタ、全手術室に切換え可能な術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切換え可能)を設置する。
	スタッフ控室	1	20	20	・清掃員、外部委託業者等の待機、休憩に使用する。
デイサージャリー部門					
	診察室	1	11	11	
	患者更衣室	2	8	16	
	器材室	1	23	23	
	汚物処理室	1	11	11	
	トイレ	2	11	22	

諸室リスト:ICU部門

区分	名称	設 定			摘 要
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
ICU				[1,000]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定集中治療室管理料の基準を満たすものとし、病床数は12床とする。 ・ 救命救急センター病棟(ICU,HCU)及び手術部門と同じフロアに設ける。 ・ 床はワックスフリーとする。
	病室				<ul style="list-style-type: none"> ・ 各病室に壁付で医療ガス、医療コンセント、人工透析用配管設備、情報アウトレット、モニター配管を設ける。 ・ 原則各病床に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。 ・ 全室に患者監視カメラを設置する。
	ICU個室	5	29	145	
	ICU個室(前室付)	1	29	29	・ 感染症対応とし前室(8㎡)を設ける。
	ICU準個室	6	29	174	・ 隣り合うベッド間に袖壁を設ける。
	共用部				<ul style="list-style-type: none"> ・ 救命救急センターICU、HCUなどと一部共用可とする。 ・ 出入口、フロアに監視用カメラを設置する。
	受付	1	6	6	
	看護長室(師長室)	1	6	6	
	スタッフステーション	1	90	90	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープンカウンター形式とし病室の中央部に配置する。 ・ 全手術室に切换え可能な生体モニタ、全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切换え可能)を設置する。 ・ 全ICU病床の生体モニタ、患者監視モニタを設置する。 ・ 監視用モニタを設置する。
	薬品準備室	1	14	14	・ IVH調製等を実施するスペースとしてクリーンベンチを設置する。
	説明室	1	11	11	
	カンファレンス				・ オ 手術部門を参照
	画像処理室	1	6	6	・ 画像読み取り装置を設置する。
	スタッフ休憩室	1	36	36	・ 流し、ロッカー、仮眠スペースを設ける。
	検査室	1	11	11	・ ICU患者の緊急検査を実施するスペースとして救命HCUと共用。
	汚物処理室	1	10	10	
	器材庫	1	32	32	
	リネン室	1	11	11	
	医師当直室	6	8	48	・ ICU・救命ICU・救命HCU医師用
	医師控室	1	43	43	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全手術室に切换え可能な全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切换え可能)を設置する。 ・ 全ICU病床の生体モニタ、全ICU病床に切换え可能な患者監視モニタを設置する。
	スタッフ用トイレ			(適宜)	
	シャワー室	2	6	12	・ ICU・救命ICU・救命HCU当直医師用(男女別)
救命救急センターICU				[800]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救命救急入院料2の基準を満たすものとし、病床数は10床とする。ICU部門、救命HCU部門及び手術部門との連携に配慮する。 ・ 床はワックスフリーとする。
	病室				<ul style="list-style-type: none"> ・ 各病室に壁付で医療ガス、医療コンセント、人工透析用配管設備、情報アウトレット、モニター配管を設ける。 ・ 原則各病床に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。 ・ 全室に患者監視カメラを設置する。
	個室(シールドルーム)	1	23	23	・ 脳死判定用シールドルームとする。
	個室(前室付)	1	23	23	・ 無菌室対応とし前室(8㎡)を設ける。
	個室(前室付)	1	23	23	・ 感染症対応とし前室(8㎡)を設ける。
	準個室	7	23	161	・ 隣り合うベッド間に袖壁を設ける。
	共用部				<ul style="list-style-type: none"> ・ 救命HCU、ICUなどと一部共用可とする。 ・ 出入口、フロアに監視用カメラを設置する。
	看護長室(師長室)	1	6	6	
	スタッフステーション	1	61	61	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープンカウンター形式とし病室の中央部に配置する。画像・記録室を含める。 ・ 全手術室に切换え可能な生体モニタ、全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切换え可能)を設置する。 ・ 全救命ICU病床の生体モニタ、患者監視モニタを設置する。 ・ 監視用モニタを設置する。
	医師控室	1	28	28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全手術室に切换え可能な全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切换え可能)を設置する。 ・ 全救命ICU病床の生体モニタ、全救命ICU病床に切换え可能な患者監視モニタを設置する。
	薬品準備室	1	11	11	・ クリーンベンチを設置する。救命ICU専用
	検査室	1	11	11	・ 患者の緊急検査を実施するスペース
	カンファレンス	1	68	68	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救命HCUと共用 ・ パーテーションなどで仕切れる構造とする。 ・ 全手術室に切换え可能な全景モニタ、術野モニタ(全手術室の顕微鏡・内視鏡カメラとの切换え可能)を設置する。 ・ 全救命ICU病床に切换え可能な生体モニタ、患者監視モニタを設置する。
	画像処理室	1	6	6	・ 画像読み取り装置を設置する。
	スタッフ休憩室	1	36	36	・ 流し、ロッカー、仮眠スペースを設ける。
	器材庫	1	29	29	
	リネン室	1	11	11	
	汚物処理室	1	10	10	
	ハーバード浴室	1	22	22	・ 重度熱傷患者用。
	スタッフ用トイレ			(適宜)	

諸室リスト:ICU部門

区分	名称	設 定		摘要
		室数	想定面積 (㎡)	
救命救急センターHCU				【700】
	病室			<ul style="list-style-type: none"> 救命救急入院料1の基準を満たすものとし、病床数は20床とする。ICU部門、救命ICU部門及び手術部門との連携に配慮する。 床はワックスフリーとする。 各病室に壁付で医療ガス、医療コンセント、情報アウトレット、モニター配管を設ける。 原則各病床に消毒液、手袋、マスク、ビニールエプロンなどの収納棚を設置する。
	HCU(個室)	15	19	285
	HCU(準個室)	1	91	91
	共用部			
	看護長室(師長室)	1	6	6
	スタッフステーション	1	65	65
	医師控室	1	23	23
	薬品準備室	1	11	11
	検査室			
	器材庫	1	22	22
	リネン室	1	14	14
	汚物処理室	1	10	10
	スタッフ休憩室	1	36	36
	特殊浴室	1	23	23
	スタッフ用トイレ			(適宜)
ICU/HCU共用				
	共用部			
	ICU部門共用受付	1	14	14
	待合ラウンジ	1	45	45
	説明室	4	11	44
	患者家族用トイレ	2	14	28

諸室リスト: 検査部門

区分	名称	設定		摘要
		室数	想定面積 (㎡/㎡)	
検体検査部門				【650】
検体検査部				
	検体分析検査室	1	281	281
	血液検査室	1	90	90
	一般検査室	1	36	36
	生化学検査室	1	90	90
	緊急検査室	1	43	43
	外注検査受付	1	22	22
	薬物分析室	1	19	19
	鏡検査室	1	20	20
	簡易暗室	1	8	8
	サーバー室	1	11	11
	情報室	1	22	22
	相談室	1	6	6
	検査技師当直室	2	8	16
	シャワー室	1	6	6
微生物検査室				
	結核検査室	1	10	10
	核酸検査室	1	12	12
	遺伝子室	1	20	20
	感染症検査室	1	22	22
	細菌検査室	1	74	74
	滅菌洗浄室	1	10	10
	標本室	1	10	10
	菌株保存室	1	15	15
	鏡検査室	1	15	15
生理機能検査部門				
				【430】
生理機能検査部				
	受付	1	13	13
	心電図	3	10	30
	動脈硬化検査室	1	15	15
	呼吸機能検査室	1	15	15
	肺機能検査室	1	15	15
	トレッドミル運動負荷装置室	1	15	15
	心肺運動負荷試験室	1	15	15
	解析室	1	24	24
	筋電図室	2	15	30
	脳波検査室	2	15	30
	脳波操作室	1	6	6
	洗髪コーナー	1	3	3
	心臓エコー室	3	6	18
	小児心エコー室	2	6	12
	腹部エコー室	3	6	18
	処置エコー室	1	21	21
	ポータブルエコー室	1	5	5
	所見説明室	3	5	15
	診察室	2	8	16
	血糖測定指導室	1	12	12
	患者通路			92
輸血部				
				【130】
輸血部				
	自己血採血室	1	22	22
	血液照射室	1	6	6
	移植支援室	1	20	20
	輸血検査作業室 I	1	43	43
	輸血検査作業室 II	1	30	30
その他の諸室				
	洗浄室	1	23	23
	検査部カンファレンス室	1	45	45
	資料室	1	23	23
	倉庫	1	23	23

諸室リスト: 検査部門

区分	名称	設 定		摘 要
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)	
病理検査部門				
	病理検査部門			【280】
	診断室	1	28	28
	遠隔診断室	1	18	18
	病理資料室	1	36	36
	暗室	1	10	10
	病理組織標本室	1	36	36
	蛍光顕微鏡室	1	14	14
	病理業務室	1	108	108
	手術検体切り出し室			
	生検検体作業区域			
	染色室			
	病理検体受付室			
	試薬庫			
	組織薄切室			
	細胞診検査室	1	30	30
	病理所見会室			
				・ ア 外来部門を参照(外来カンファレンス室と共用)
剖検霊安部門				
	霊安室	2	40	80
	遺体処理室	1	14	14
	解剖室	1	54	54
	遺体冷温保存室	1	20	20
	臓器保存室	1	88	88
	試薬室・倉庫	1	40	40
	解剖準備室	1	30	30
	更衣室・シャワー	2	11	22
	遺族待合			(適宜)
	見送りホール			(適宜)

諸室リスト:放射線部門

区分	名称	設 定		摘 要
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)	
画像診断部				
診断部門(1)			[1,720]	
	受付	1	17	17
	第1一般撮影室	1	17	17
	第2一般撮影室	1	35	35
	第3一般撮影室	1	20	20
	一般撮影(立位専門)	1	17	17
	頭部精密撮影	1	14	14
	乳房撮影室(マンモ)	1	16	16
	パノラマ撮影室	1	16	16
	X線TV室	2	33	66
	TV更衣・処置室	1	34	34
	全操作室	1	72	72
	画像出力・管理室	1	23	23
	カンファレンス室	1	45	45
	当直室	2	8	16
	シャワー室		(適宜)	・ 当直用
	材料室	1	11	11
	ポータブル格納庫	1	6	6
診断部門(2)				
	一般撮影室(救急)	1	20	20
	CT受付	1	8	8
	CT前室・処置室	1	69	69
	第1CT	1	38	38
	第2CT	1	36	36
	読影室	1	30	30
	CT操作室	1	59	59
	CT材料室	1	9	9
	CT更衣室	1	9	9
	MRI受付	1	14	14
	第1MRI	1	49	49
	第2MRI	1	50	50
	第3MRI(オープン)	1	49	49
	第1MRI機械室	1	14	14
	第2MRI機械室	1	17	17
	第3MRI機械室	1	22	22
	MRI材料	1	5	5
	MRI全操作	1	82	82
	MRI前室・リカバリー室	1	130	130
	小児覚醒室	1	5	5
	骨密度測定室	1	14	14
診断部門(3)				
	アンギオ前室	1	90	90
	頭・腹部血管連続撮影室	1	56	56
	心血管連続撮影室(モフレン)	1	56	56
	心血管連続撮影室(ハイフレン)	1	51	51
	アンギオ全操作室	1	91	91
	アンギオ機械室	1	60	60
	アンギオカンファレンス室	1	51	51
	更衣室	2	10	20
	材料室	1	23	23
	止血室	4	6	24
	心臓補助ポンプ・ローターガス室	1	11	11
	相談室	1	6	6
	アンギオ用手洗・トイレ		(適宜)	
	汚物室		(適宜)	

諸室リスト:放射線部門

区分	名称	設 定		摘要
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)	
核医学検査・放射線治療部			[1,000]	
核医学検査部				
	体外計測室(SPECT)	2	32 64	
	体外計測操作室	2	14 28	
	放射線管理室	1	34 34	
	更衣室	2	6 12	
	トイレ	2	4 8	
	トイレ(車椅子用)	1	4 4	
	汚染検査室	1	13 13	
	除染室(シャワー)	1	1 1	
	リカバリー室	1	13 13	
	負荷検査室	1	21 21	
	待合室	1	16 16	
	機材保管室	1	11 11	
	処置室	1	14 14	
	準備室	1	11 11	
	貯蔵室	1	5 5	
	廃棄物保管室	1	15 15	
	管理区域外廊下	1	37 37	
	管理区域内廊下	1	73 73	
	管理区域内廊下	1	67 67	
	排気・排水施設		(適宜)	
放射線治療部				
	リニアック室1	1	130 130	
	リニアック室2	1	107 107	
	CT室	1	48 48	
	シミュレーター室	1	43 43	
	治療計画室	1	25 25	
	治療操作室1	1	29 29	
	治療操作室2	1	12 12	
	工作室	1	13 13	
	診察室	1	9 9	
	待合室	1	8 8	
	トイレ(車椅子用)	1	4 4	
	受付(核医学・治療)	1	10 10	
	技師控室	1	20 20	
	管理区域外廊下	1	117 117	

諸室リスト:内視鏡部門

区分	名称	設 定		摘要	
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
内視鏡検査部門				【600】	・ 外来、入院双方の患者動線に配慮する。外来消化器ユニットと隣接させる。
検査部門					
	上部消化管内視鏡室(1)	1	20	20	
	上部消化管内視鏡室(2)	2	12	24	
	下部消化管内視鏡室	2	12	24	・ 臭気対策を行う。
	緊急処置用内視鏡室	1	12	12	
	X線TV室	2	25	50	・ 単独排気とし、うち1室は陰圧調節可能な感染症対応(前室付き)とする。
	患者用トイレ(1)	2	6	12	
	患者用トイレ(2)	1	10	10	・ 多目的トイレ(車椅子への対応を考慮)を設ける。
	患者用トイレ(3)	1	14	14	・ ストレッチャー対応とする。汚物処理に対応できるようにする。
その他					
	受付	1	8	8	
	待合	1	20	20	・ 10人程度
	リカバリー	1	29	29	・ 8人用
	前処置室(上部)	1	14	14	
	前処置室(下部)	1	16	16	
	更衣室	3	6	18	
	洗淨室・器材室	1	28	28	
	操作室	1	14	14	
	カンファレンス室	1	45	45	
	器材室	1	20	20	
	説明室	3	6	18	・ 検査説明用。
	スタッフ休憩室	1	14	14	
	スタッフ用トイレ	1	6	6	
	サーバ室	1	10	10	

諸室リスト: 薬剤部門

区分	名称	設 定		摘要
		室数	想定面積 (m ² / (m))	
薬剤部門			【850】	・SPDと隣接配置する。
	調剤コーナー		181	181
	調剤室(内服、外用)			
	調剤監査コーナー			
	漢方薬調剤室(ドラフト)			・一般調剤室と区分し、脱臭装置、ドラフトチャンバーを設置する。
	夜間薬払い出し口			・夜間・入院の処方・注射払い出し用の部屋又はパスボックスを設ける。
	注射コーナー		115	115
	注射薬調剤室			
	注射薬監査コーナー			・注射薬の調整を効率的に実施するため、ピッキング及び監査を行うコーナーを設置する。
	カートブース		90	90
	トレイブース		90	90
	薬品管理コーナー	1	45	45
	抗がん剤調製室	1	68	68
				・安全キャビネットを設ける。無菌調整室と隣接させ更衣のための前室を設ける。
	無菌調製室	1	45	45
	製剤室(ドラフト)	1	22	22
	その他			
	薬剤管理指導コーナー	1	20	20
	TDM室	1	23	23
	薬品情報室(DI)	1	40	40
	マスタ管理室	1	45	45
	宿直室	2	8	16
	シャワー室	1	6	6
	薬剤部長室(麻薬金庫)	1	14	14
	カンファレンスコーナー	1	29	29
	治験薬管理室	1	23	23
	エレベーター	1	6	6
1階				
	患者相談室(1階)	1	6	6
	患者薬渡し窓口(1階)	1	6	6
				・救急外来付近に設置する。
				・救急外来付近に設置する。

諸室リスト:リハビリテーション部門

区分	名称	設 定		摘要	
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
リハビリテーション部門				【800】	
理学療法室	機能訓練室	1	326	326	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害用医療ガス設備(酸素、吸引)を設ける。 ・ 低層階屋外庭園など屋上への動線に配慮する。
	物理療法室	1	22	22	
	小児訓練室	1	11	11	
	義肢装具室	1	11	11	
	評価室	1	11	11	
作業療法室					
作業療法室	作業療法室	1	91	91	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流し台を設置する。 ・ 作業療法室内に設置する。畳を使用
	ADL室	(1)	(11)	(11)	
言語療法室					
言語療法室	個別療法室	2	11	22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遮音仕様とする。
心疾患リハ専用トレーニング室					
心疾患リハ専用トレーニング室	訓練室	1	159	159	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然採光が得られるよう配慮する。
その他共用部					
その他共用部	診察室	2	11	22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松葉杖、車椅子。備付の整理棚を設置
	カンファレンス室	1	34	34	
	技師控室	1	34	34	
	倉庫	1	6	6	
	受付	1	7	7	

諸室リスト:人工透析部門

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積		
			(m ² /)		(m ²)
人工透析部門				【780】	
処置室					
	透析室				
	慢性透析	1	373	373	・ 40人分のベッドまたはリクライニングシートを配置する。 ・ 5人分。パーテーションなどで仕切る。 うち1室は、陰圧調節可能な感染症対応(前室付き)とする。
	重症透析	5	20	100	
	CAPD室	1	20	20	
	人工透析用機械室	1	35	35	・ 透析液供給装置など設置
その他共用部					
	スタッフステーション	1	45	45	・ ME作業室含む
	患者更衣室	2	13	26	・ 男女別
	患者用トイレ	2	6	12	・ 男女別。車椅子での利用ができるようにする。
	患者用手洗いスペース	1	5	5	・ 入り口近くに確保。ロビーなどオープンなスペースの壁に設置しても可。
	倉庫	1	20	20	・ 透析回路、ダイアライザー、血液浄化機器を収納。
	薬液準備室	1	9	9	
	説明室	1	11	11	
	洗浄作業室	1	9	9	
	保守管理室	1	11	11	・ 機械室に隣接して設置。(機械室を46m ² 程度として内部を仕切るようにしても可)
	スタッフ更衣室	2	11	22	・ 男女別、血液汚染時などに使用
	医師・ME技師控室	1	22	22	
	スタッフ仮眠室	1	8	8	
	看護長室(師長室)	1	6	6	
	スタッフ休憩室	1	22	22	
	シャワールーム	1	7	7	

諸室リスト: 東洋医学部門

区分	名称	設 定		摘要
		室数	想定面積 (m ² / (m))	
東洋医学				【300】・臭気が他のエリアに漏れないよう配慮する。
	外来診療部			
	漢方診察室	2	17 34	
	受付・事務	1	22 22	
	患者待合室・閲覧室	1	43 43	
	鍼灸治療室	4	24 96	
	図書・資料室	1	22 22	
	研修室	1	22 22	

諸室リスト: 栄養給食部門

区分	名称	設 定			摘要
		室数	想定面積		
			(㎡)	(㎡)	
給食部門				【1,100】	
厨房					
	厨房	1	700	700	・ オール電化とする。
	下膳スペース	1	36	36	
	調乳室	1	25	25	・ 清浄度クラスⅢとする
	給食事務室	1	45	45	
	スタッフ休憩室	1	25	25	・ 更衣室へ入室できるよう配置する。
	スタッフ更衣室	2	23	46	・ 男女別に設ける。
	スタッフトイレ	2	23	46	・ 男女別に設ける。更衣室から入室できるよう配置する。
	検収室	1	45	45	
	倉庫	1	45	45	
	食品庫A	1	45	45	
	食品庫B	1	23	23	
	一時保管庫	1	23	23	
栄養部					
栄養部					
	栄養部				・ 子 管理運営部門を参照
	個別栄養指導室				・ ア 外来部門を参照
	集団栄養指導室				・ ア 外来部門を参照

諸室リスト: 中央材料部門

区分	名称	設 定			摘要
		室数	想定面積		
			(㎡)	(㎡)	
中央材料部				【600】	
	作業室				
	前室	1	18	18	・ 滅菌器材の受付、払出し業務を行う。
	洗浄室	1	157	157	
	組立室	1	143	143	・ 院内で発生する滅菌器材の1次洗浄から消毒、組立までを行う。手術部回収用エレベーターに隣接。洗浄室と組立室は間仕切、扉で仕切る。
	オートクレーブ・EOGガス	1	39	39	・ 組立後の蒸気滅菌、ガス滅菌を行う。
	既滅菌保管室	1	143	143	・ 滅菌処理後の材料の保管および払出しを行う。手術部供給用エレベーターに隣接させる。
	その他				
	更衣室	1	12	12	
	事務室	1	22	22	
	スタッフ休憩室	1	42	42	・ 休憩室等を確保し、労働環境に配慮する。
	器材室	1	24	24	
	運び出し口	1	12	12	
	ユニットシャワー・トイレ	2	6	12	

諸室リスト:ME管理部門

区分	名称	設 定		摘要
		室数	想定面積 (m ²)	
ME管理部門				【120】
	医療機器管理			・ その他共用部以外は扉などで仕切らない。
	保管スペース	1	30	30
	作業スペース	1	38	38
				・ 医療機器を貸出しのため陳列しておく棚を設置する。 ・ 修理を行えるよう作業台を設置する。 ・ 水を使用しての流量点検、点滴セットを天井より吊るすことのできる設備 ・ 圧縮空気で埃を飛ばして清掃する。 ・ 医療ガス(酸素・圧縮空気・吸引・二酸化炭素)などの配管設備
	貸出しスペース	1	3	3
	返却スペース	1	3	3
	保守管理記録保管室	1	6	6
				・ 点検結果や修理結果などを記録し保管する。
	その他共用部			
	技師控室	1	30	30
	仮眠室	1	8	8
人工透析部門				
	スタッフステーション			・ シ 人工透析部門を参照
	医師・ME技師控室			・ シ 人工透析部門を参照

諸室リスト:管理運営部門

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
管理運営部門					
幹部ゾーン					
	院長室	1	47	47	・ 3号館7階
	事務局長室	1	40	40	・ 3号館7階
	副院長室	3	17	51	・ 3号館7階
	救命救急センター長室	1	17	17	・ 3号館7階
	総合周産期母子医療センター長室	1	17	17	・ 3号館7階
	管理医局長室	1	17	17	・ 3号館7階
	企画調査監室	1	17	17	・ 3号館7階
	秘書コーナー	1	17	17	・ 3号館7階
	看護部長室	1	37	37	・ 3号館6階
事務ゾーン					
	総務課、経営企画室、医事課(調達)	1	184	184	・ 3号館6階
	医事課(外来)				・ ア 外来部門を参照
	医事課(入院)				・ ア 外来部門を参照
	医療安全管理部	1	55	55	・ 3号館6階
	栄養部	1	52	52	・ 3号館3階
会議・研修ゾーン					
	講堂	1	360	360	・ 適宜、部屋を隣接させ、一体的に使用できるような設計とする。 ・ 3号館1階
	中会議室	2	39	78	・ 3号館5階
	中会議室	1	37	37	・ 3号館6階
	大会議室(1)	1	100	100	・ 3号館7階
	大会議室(2)	1	65	65	・ 3号館5階
	応接室	2	25	50	・ 3号館7階
	OA研修室				・ テ 医療情報部門を参照
更衣室					
	医師更衣室				・ ト 医局部門を参照
	医療技術職更衣室(男)	1	132	132	・ 3号館2階 トイレ、シャワー室を含む
	医療技術職更衣室(女)	1	428	428	・ 3号館2階 トイレ、シャワー室を含む。洗面台(パウダールーム)を設ける。
	リフレッシュラウンジ	1	33	33	・ 3号館2階
学生関連					
	院外研修生更衣室(男)	1	51	51	・ 3号館3階
	院外研修生更衣室(女)	1	77	77	・ 3号館3階
	看護学生指導教官控室	1	26	26	・ 3号館3階
	愛媛大学学生実習室	1	105	105	・ 3号館3階
	県立医技大学生実習控室	1	81	81	・ 3号館3階
	助産科学生控室	1	26	26	・ 3号館3階
その他					
	防災センター				・ ウ 救命救急センターを参照
	医事課・防災当直室				・ ウ 救命救急センターを参照
	中央監視室			(適宜)	・ 1号館
	災害用備蓄倉庫	1	177	177	・ 1号館地階
	電話交換室	1	23	23	・ 1号館4階
	職員食堂	1	172	172	・ 3号館1階
	各種教室	1	79	79	・ 3号館1階 母親教室・育児教室、集団栄養指導室などに使用
	ボランティア控室	1	66	66	・ 3号館1階
	職員健康相談室	1	33	33	・ 職員用相談室 3号館1階 院内LANへの接続環境を設けること
	へき地医療支援室	1	53	53	・ 3号館1階 院内LANへの接続環境を設けること
	倉庫	1	66	66	・ 3号館1階講堂奥
	組合事務室	1	26	26	・ 3号館3階
	治験コーディネーター室・相談室	1	54	54	・ 3号館3階
	委託業者控室			(適宜)	・ 3号館4階
	建築指導員室	1	19	19	・ 3号館6階
	廃棄物保管庫	3	32	96	

諸室リスト: 人間ドック部門

区分	名称	設 定			摘要
		室数	想定面積		
			(㎡)	(㎡)	
人間ドック部門				【610】	
	検査・診察部門				
	X線TV室	1	24	24	
	操作室・受付	1	22	22	
	胸部撮影室	1	15	15	
	心電図検査室	1	18	18	
	腹部超音波室	1	24	24	
	呼吸機能検査室	1	15	15	
	身体計測室・聴力検査室	1	10	10	
	視力検査室	1	15	15	
	眼科診察室	1	12	12	
	採尿室・トイレ	1	48	48	・ 男女別に設ける
	診察室	2	12	24	
	婦人科診察・内診室	1	24	24	
	更衣室	1	50	50	・ 男女別に設ける
	栄養指導室	1	12	12	
	説明室	1	12	12	
	その他				
	待合ホール	1	18	18	
	受付・事務室	1	45	45	
	健診ホール	1	88	88	
	カフェコーナー	1	10	10	
	スタッフ休憩室	1	18	18	
	スタッフトイレ	1	4	4	
	倉庫	1	10	10	

諸室リスト:医療情報部門

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積		
			(㎡)		(㎡)
医療情報部門					
	医療情報部			【270】	
	サーバー室	1	132	132	
	電子カルテ運用管理室	1	43	43	
	ネットワーク運用管理室				
	診療情報病歴室	1	89	89	
	その他				
	カルテ庫	1	150	150	
	OA研修室	1	105	105	

諸室リスト: 医局部門

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積 (㎡/ (㎡)		
医局					
1号館				【2,000】	
	医師室	1	1,077	1,077	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師200名分の大部屋方式とし1号館に設ける。ローパーティションによる仕切りを設ける。 ・ 適宜洗面所を設ける(複数必要)
	OA室	1	45	45	
	カンファレンス・会議室	1	130	130	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2室に仕切って使用できるようにする。 ・ 全手術室(産科、新生児科除く)に切換え可能な術野モニタ(術野全体、手術室の顕微鏡、内視鏡の切換え可能)の配線を行う。 ・ 各室にスクリーン(備え付け)及びホワイトボード(備え付け)を設置する。倉庫を含む。
	カンファレンス	1	114	114	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全手術室(産科、新生児科除く)に切換え可能な術野モニタ(術野全体、手術室の顕微鏡、内視鏡の切換え可能)の配線を行う。 ・ 各室にスクリーン(備え付け)及びホワイトボード(備え付け)を設置する。
	ラウンジ	1	65	65	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動販売機の設置スペースを設ける。 ・ 流し台を設置する。
	面談室	3	12	36	
	医師仮眠室	12	8	96	・ 全室個室とする。
	シャワー室	4	6	24	
	医師更衣室	1	144	144	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女別 ・ 適宜洗面所を設ける(複数必要)
	トイレ			(適宜)	
	図書室	1	90	90	・ コメディカルを含む職員全員が利用できるものとする。
	閲覧室	1	90	90	・ 図書室に隣接して設ける。
	倉庫	1	50	50	・ カンファレンス・ラウンジに隣接した配置とする。
3号館				【300】	
	研修医室	1	148	148	・ 3号館5階。 大部屋方式とし、ラウンジを設置する。
	カンファレンス室	1	37	37	・ 3号館5階
	研修医仮眠室	5	8	40	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3号館5階 ・ 全室個室とする。
	研修医シャワー室	2	6	12	・ 3号館5階
	研修医更衣室	1	37	37	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女別 ・ 適宜洗面所を設ける(複数必要)

諸室リスト:看護管理部門

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積		
			(㎡)		(㎡)
看護管理部門					
	看護部長室			・ 子 管理運営部門を参照	
	看護部管理室	1	37	37	
	看護研修指導室	1	19	19	

諸室リスト: 物品管理部門

区分	名称	設 定		摘要	
		室数	想定面積		
			(㎡)		(㎡)
物品管理部門				【450】	
	物品管理室				
	倉庫	1	294	294	・ 2段式倉庫も可とする。
	医薬品倉庫	1	89	89	・ 薬品保冷室を含む。
	事務室	1	23	23	
	ベッドステーション・リネンステーション				・ 院内で使用するベッド、マットレス、リネン類を管理する。
	ベッドステーション・リネンステーション	1	90	90	

諸室リスト:利便施設

区分	名称	設 定		摘 要	
		室数	想定面積		
			(㎡)		(㎡)
利便施設					
	レストラン	1	(適宜)	・ レストランとの兼用可	
	喫茶店	1	(適宜)		
	コンビニ	1	(適宜)		
	理美容店	1	(適宜)		